

都市再生整備計画(第1回変更)

第二期都心ゾーン地区

京都府 長岡京市

令和6年2月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	京都府	市町村名	ながおきょうし 長岡京市	地区名	だいにきとしん 第二期都心ゾーン地区	面積	190	ha
計画期間	令和	5	年度	～	令和	9	年度	
				交付期間	令和	5	年度	～
					令和	9	年度	

<p>目標</p> <p>大目標 利便性の高さを享受できる魅力あふれるまちづくりの推進</p> <p>目標① 地域の賑わいをけん引する賑わい・魅力づくりの創生</p> <p>目標② 市の顔としての交流・交通結節機能の強化</p> <p>目標③ 災害に強く、安全・安心で快適な環境の実現</p>
<p>目標設定の根拠</p> <p>都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針) ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。</p> <p>・本市は、京都・大阪間の交通至便での良好な住宅都市として、人口は微増しているが、少子高齢化は年々進行しており、今後、人口は減少に転じ、少子高齢化が加速、空き家も増加すると予想される。JR長岡京駅及び阪急長岡天神駅周辺の中心市街地では、長岡中央商店街(アゼリア通り)等の連担化が十分でないなど、都心としての求心力が低下しており、魅力ある賑わい空間の創生が求められている。一方で、西国街道では古いまちなみなどの歴史的資産が残されているほか、自然豊かな景観を有する八条ヶ池周辺は市民の憩いの場となっている。</p> <p>・こうしたことから、JR長岡京駅及び阪急長岡天神駅の交通結節機能を高め、公共交通の利用促進を行うとともに、市役所を中心とした中心市街地において、人口集積や賑わいを維持するために、医療・福祉・商業施設などの生活サービス施設を集約して効率的なサービスの提供を図りつつ、その生活サービス施設周辺に居住を誘導して、徒歩や公共交通により生活サービス施設にアクセスしやすくするなど、コンパクトなまちづくりを推進する。</p> <p>・公的不動産の活用については、「長岡京市公共施設等総合管理計画」及び「長岡京市公共施設等再編整備構想」に基づき、公共施設の複合化を進めるとともに、民間施設との複合計画等について、公的不動産を有効に活用した建設の検討を進め、効率的・効果的な都市機能の誘導を図る。</p>
<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>・本市は京都府南部に位置し、京都・大阪の中間に位置する高い利便性と自然の豊かさがもたらす快適性が調和する都市である。</p> <p>・市の東部をJR東海道本線、中央部を阪急電鉄京都線が並行して通っており、JR長岡京駅、阪急長岡天神駅、阪急西山天王山駅を拠点としてバス網が形成されており、駅を中心に市街地が形成されている。市南部には京都縦貫自動車道の長岡京ICがあり、高速長岡京バスストップが併設されて阪急西山天王山駅と接続し、さらに名神高速道路とは大山崎JCTとつながっているなど、交通利便性に優れている。</p> <p>・本地区は、JR長岡京駅周辺から阪急長岡天神駅を結ぶ、市役所をはじめ保育所・幼稚園、小学校、病院が徒歩圏内に立地する利便性の高い、市の中心拠点となる地区である。</p> <p>・周辺の人口は増加傾向(平成22年38,032人→令和2年38,503人)にある。老年人口は増加傾向(平成22年8,075人→令和2年10,419人)にあり、年少人口は微増(平成22年4,807人→令和2年4,907人)、生産年齢人口は減少(平成22年24,221人→令和2年22,805人)している。なお、本市の屋間人口も増加傾向(平成22年71,974人→令和2年72,872人)にあり、市域内で過ごす人口が増加している一方で、本地区は市内の周辺地域に比べて交通量が多く、交通渋滞も発生しやすい。さらに歩道が確保されていない細街路も多く見られるため、交通安全性の確保や災害時の避難路の確保など、防災性が高い、快適な環境を創り出すことが必要となってきている。</p> <p>・阪急長岡天神駅周辺において、戦後、都市基盤施設の強化や都市機能の増進を目的に、昭和32年「開田土地区画整理事業」が都市計画決定された。しかし、社会情勢の変化や市街地の発展、地権者の意向調整に難航した経過もあり、当初の計画通りの事業実施が実質的に困難な状況となっている。</p> <p>・このような状況の中で、「JR長岡京駅西口地区再開発事業」が先行的に実施され、平成17年に完成した。駅西口周辺では、複合施設などの商業・居住施設及び駅前広場等の公共施設の整備が完了し、東口周辺には、企業の本社が立地するなど、研究開発・業務施設が整備されている。</p> <p>・これらの事業に併せて周辺の住宅の開発も進み、特にJR東側や市役所北側の地区において、大規模な共同住宅が建設されるなど人口が増加、JR長岡京駅乗客数も増加傾向(平成24年19,974人/日→令和1年20,521人/日)にある。一方で、阪急長岡天神駅乗客数は、平成25年の阪急西山天王山駅開業により減少(平成24年18,133人/日→令和1年15,257人/日)し、両駅合計乗客数は減少傾向(平成24年38,107人/日→令和1年35,778人/日)にあるため、本地区の交通結節機能の強化による公共交通の利用促進、及び本市の魅力発信が求められている。</p> <p>・平成30年3月には、地域住民らでつくる「長岡天神駅周辺まちづくり協議会」より「長岡天神駅周辺まちづくり基本構想」が策定されるなど、阪急長岡天神駅周辺についても再整備計画が計画されているが、現在、2駅を結ぶ一体の地区として統一感のある街区とはならず、歩道拡幅による道路整備等により街区が整序化され、安全で快適な空間を創生し、地区の回遊性を高めることが必要である。</p> <p>・また、長岡中央商店街(アゼリア通り)や神足商店街(西国街道)、セブン商店街(セブン通り)などが存在し、商店数が多い地区ではあるが、連担化が十分では無いなど、魅力ある賑わい空間の創生が求められている。</p>
<p>課題</p> <p>・人口減少・少子高齢化を背景に、高齢者や子育て世代にとって安心できる安全で快適な生活環境が必要である。そのため、都心ゾーンに位置付けられる本地区において、利便性の高い空間を有効に活用し、地域をけん引する、活力と賑わいある市街地の形成が必要である。</p> <p>・また、歩行者・自転車の安全性・快適性を確保し、駅へのアクセシビリティ向上及び交通結節機能を強化すると共に、情報発信機能の充実、地域交流の活性化を図り、魅力あるまちづくりを進めることが求められている。</p> <p>・あわせて、歩行空間の整備やバリアフリー化を進め、高齢者や障害者、子育て世代など誰もが安心して通行できる環境を整えるなど、歩いて暮らせるまちづくりが求められている。</p>
<p>将来ビジョン(中長期)</p> <p><長岡京市第4次総合計画>(平成28年3月)</p> <p>・利便性を活かした空間を有効に活用し、バランスのとれた都市機能と住宅整備によるにぎわいのあるゾーンを目指す。</p> <p>・阪急長岡天神駅周辺整備を中心とした市街地整備を推進する。</p> <p><第二期長岡京市都市計画マスタープラン>(平成28年3月)</p> <p>・長岡京駅西口地区、阪急長岡天神駅周辺において、市民生活を支援する商業・福祉・医療・教育サービスや交流などの機能の集積とともに、既存商店街のにぎわいをさらに高める商業機能の強化を目指す。</p> <p>・利便性を活かした空間を有効に活用し、バランスのとれた都市機能と住宅整備によるにぎわいのあるゾーンを目指す。</p> <p><長岡京市立地適正化計画>(平成29年4月)</p> <p>・都市施設の更新と再配置などによる都市環境の充実、コンパクトシティとしての魅力の向上</p>

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【整備方針1】市域の賑わい創生をけん引する事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市民の活動の場の創出・都市の活力を維持・増進 ・まちの中心にある新たな新庁舎内に、産業文化文ホールなどの市民の活動を幅広くサポートし、魅力ある賑わい空間を創生する。 	<p>《基幹事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業文化ホール
<p>【整備方針2】市の玄関口にふさわしい交通結節機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ■JR長岡京駅東口の快適性・交流機能の向上 ・JR長岡京駅東口ににぎわい広場やバリアフリー対応トイレを整備し、快適性・利便性を高めながら、市民の交流を促す基盤を整えることで、市の玄関口にふさわしい上質な空間を整備する。 ■阪急長岡天神駅西地区・東地区における駅へのアクセス性向上に向けた整備 ・阪急長岡天神駅西地区での補助幹線道路整備事業や、東地区での駐輪場整備事業およびロータリー広場整備事業を通じて、駅へのアクセス性を向上させ、交通結節機能の強化を図る 	<p>《基幹事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR長岡京駅東口賑わい広場 ・JR長岡京駅東口公衆便所整備 ・阪急長岡天神駅西地区補助幹線道路整備事業 ・阪急長岡天神駅東地区駐輪場整備事業 ・阪急長岡天神駅東地区ロータリー整備事業
<p>【整備方針3】生活環境の充実及び情報発信機能の強化によるまちの魅力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ■生活や暮らしを支える都市基盤の充実 ・人々の暮らしを支える道路整備のほか、市民の憩いの場である八条ヶ池周辺や犬川河岸の歩道整備を行う。 ・細街路を解消し、地区の防災性を高める道路改良を行う。 ■歩行空間の整備 ・歩行者が安全・快適に通行できる道路空間づくりを行う。 ■まちの情報発信機能の強化 ・観光客等が気軽にまちを散策するための埋蔵文化財説明板を設置する。 ・市庁舎を訪れた人に対し、本市の豊富な歴史資源を紹介することで市内周遊へと繋げる歴史展示室を整備する 	<p>《基幹事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道第4061号線道路 ・市道第3216号線道路 ・市道第4015号線道路 ・市道第4017号線道路 ・市道4037号線道路 ・犬川水路整備事業 ・八条ヶ池東堤歩道 ・埋蔵文化財説明板 ・犬川河岸歩道整備事業 <p>《提案事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史展示室整備事業
<p>その他</p>	
Empty space for other items	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

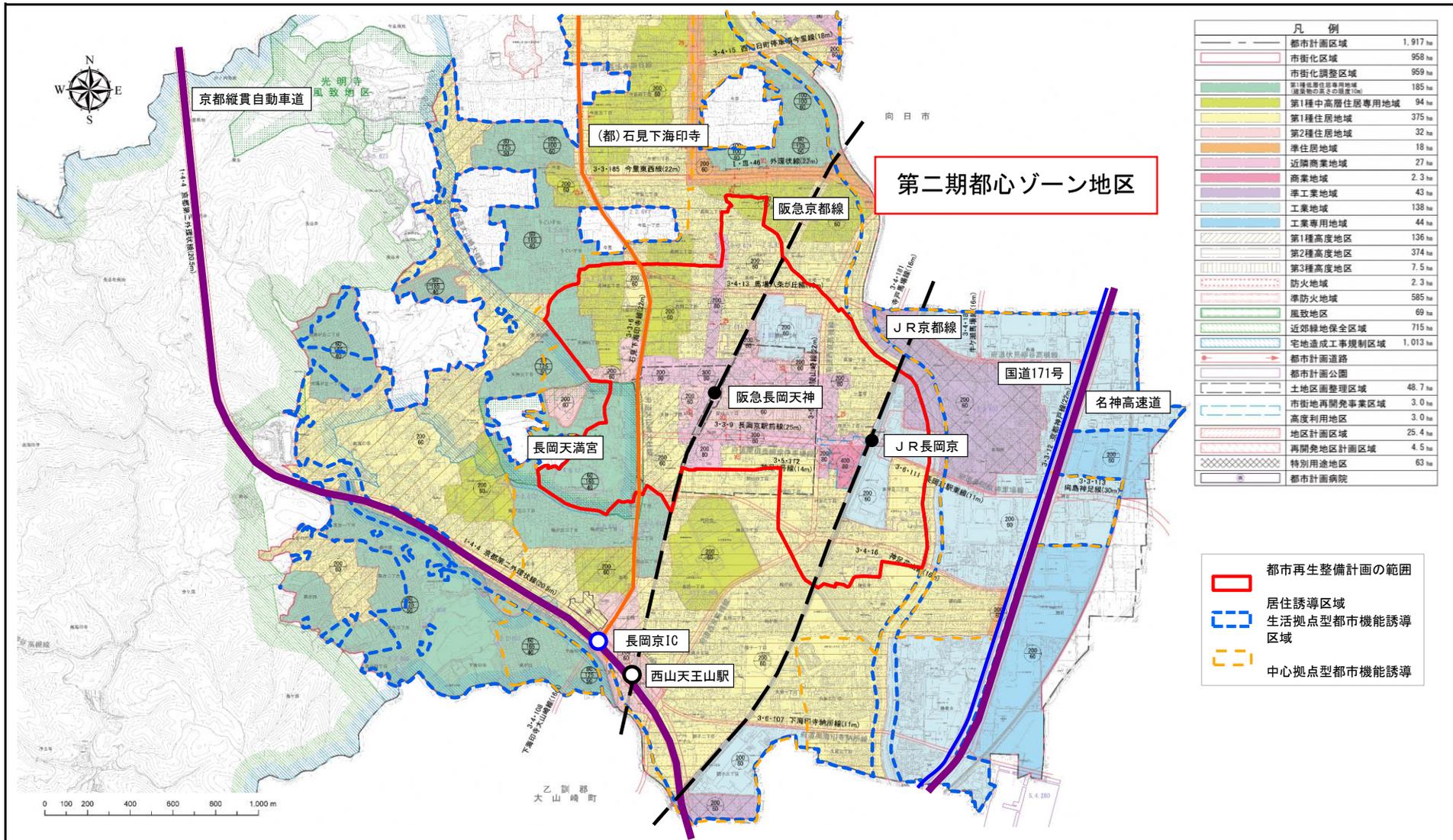
様式(1)-④-1

交付対象事業費	2,521.0	交付限度額	1,134.5	国費率	0.45
---------	---------	-------	---------	-----	------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
基幹事業															
道路		市道第4061号線	長岡京市	直	150m	7	7	7	7	25	25	25	0	25	-
道路		市道第3216号線	長岡京市	直	200m	7	8	7	8	36	36	36	0	36	-
道路		市道第4015号線	長岡京市	直	300m	8	9	8	9	48	48	48	0	48	-
道路		市道第4017号線	長岡京市	直	300m	6	8	6	8	63	63	63	0	63	-
道路		犬川水路整備工事	長岡京市	直	150m	7	9	7	9	172	172	172	0	172	-
道路		市道4037号線	長岡京市	直	40m	8	8	8	8	10	10	10	0	10	-
道路		阪急長岡天神駅西地区補助幹線道路整備事業(第1工区)	長岡京市	直	80m	6	9	6	9	341	341	341	0	341	-
道路		阪急長岡天神駅東地区ロータリー整備事	長岡京市	直	1892㎡	6	7	6	7	425	425	425	0	425	-
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		JR長岡京駅東口賑わい広場	長岡京市	直		6	6	6	6	70	70	70	0	70	-
地域生活基盤施設		埋蔵文化財説明板	長岡京市	直		7	7	7	7	3	3	3	0	3	-
地域生活基盤施設		八条ヶ池観光案内板	長岡京市	直		6	6	6	6	6	6	6	0	6	-
地域生活基盤施設		自転車駐車場	長岡京市	直		6	6	6	6	697	697	697	0	697	-
高質空間形成施設		JR長岡京駅東口駅前広場公衆便所	長岡京市	直		5	5	5	5	51	51	51	0	51	-
高質空間形成施設		八条ヶ池東堤歩道	長岡京市	直		5	6	5	6	88	88	88	0	88	-
高質空間形成施設		犬川河岸歩道整備	長岡京市	直		7	9	7	9	95	95	95	0	95	-
高次都市施設		新庁舎 産業文化ホール	長岡京市	直	647.4㎡	7	7	7	7	239	239	239	0	239	-
観光交流センター															
テレワーク拠点施設															
子育て世代活動支援センター															
複合交通センター															
誘導施設															
医療施設															
社会福祉施設															
教育文化施設															
子育て支援施設															
元地の管理の適正化															
基幹的誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
合計															
										2,369	2,369	2,369	0	2,369	
提案事業															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
地域創造支援事業		歴史展示室整備事業	長岡京市	直		6	7	6	7	152	152	152	0	152	
事業活用調査															
まちづくり活動推進事業															
合計															
										152	152	152	0	152	
居住誘導促進事業															
事業	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費		
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分			
居住誘導促進事業															
合計															
										0	0	0	0	0	
												合計(A+B+C)		2,521	

<p>第二期都心ゾーン地区(京都府長岡京市)</p>	<p>面積 190 ha</p>	<p>区域 馬場1~2丁目の各一部、神足1~2丁目、神足3丁目の一部、八条が丘1~2丁目、開田1~3丁目、開田4丁目の一部、天神1丁目、天神2丁目の一部、天神4~5丁目、長岡1~2丁目、東神足1~2丁目の各一部、勝竜寺の一部、野添2丁目の一部</p>	<p>変更無</p>
----------------------------	------------------	---	------------



都市再生整備計画の添付書類等

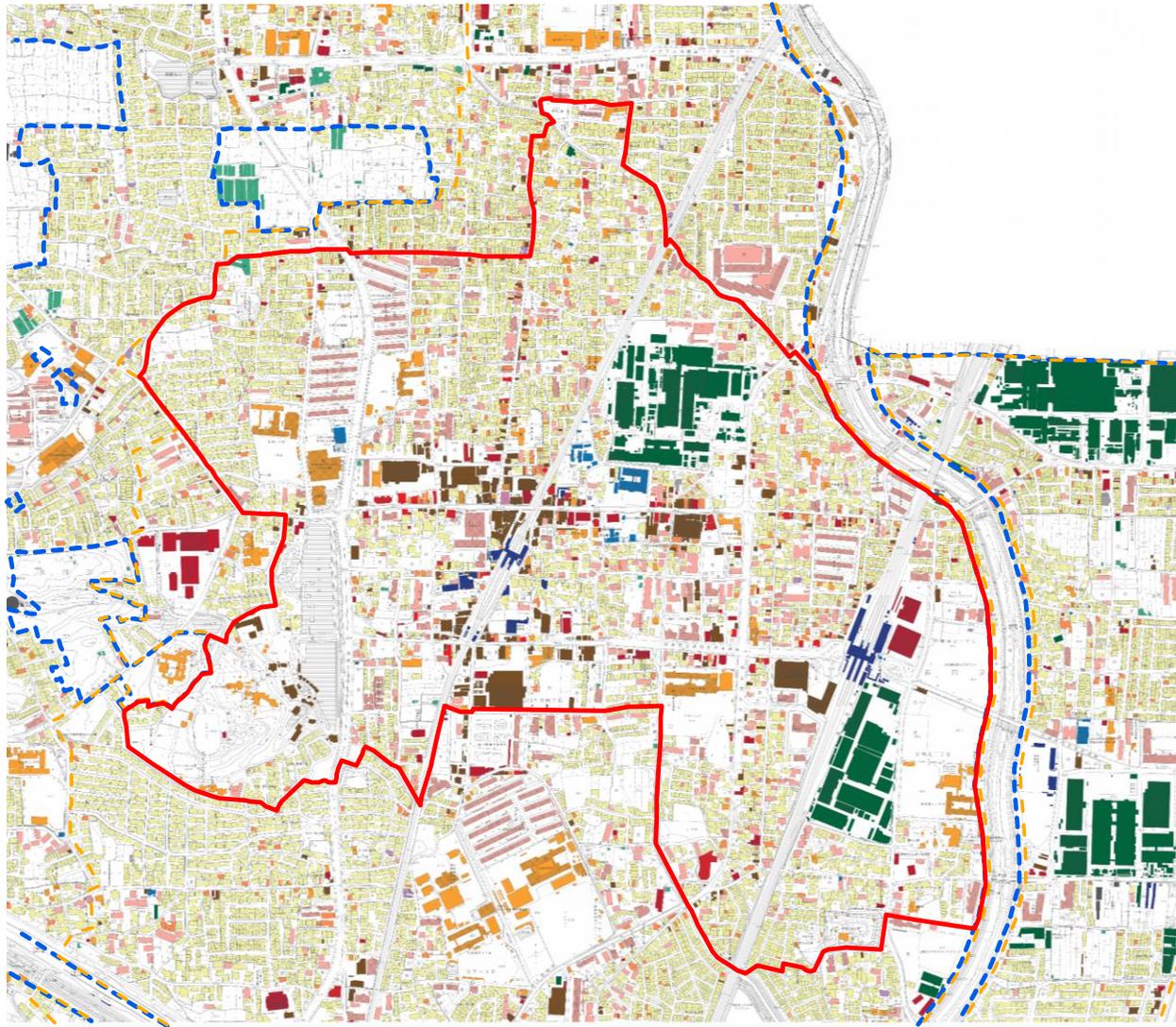
交付対象事業別概要

だいにき としん
第二期都心ゾーン(第1回変更)

きょうとふ ながおかきょう し
(京都府長岡京市)

活用する事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業	
コンパクトシティ支援型	□
観光等地域資源活用支援型	□
経過措置	□
まちなかウォークアブル推進事業	
コンパクトシティ支援型	□
観光等地域資源活用支援型	□

第二期都心ゾーン地区(京都府長岡京市) 現況図



- 都市再生整備計画の範囲
- 居住誘導区域
生活拠点型都市機能誘導区域
- 中心拠点型都市機能誘導

- 業務施設
- 商業施設
- 宿泊施設
- 商業系用途複合施設
- 住宅
- 共同住宅
- 店舗併用住宅
- 店舗併用共同住宅
- 作業所併用住宅
- 官公庁施設
- 文教厚生施設
- 運輸倉庫施設
- 工場
- 農林漁業用施設
- 供給処理施設
- 防衛施設
- その他
- 不明

交付限度額算定表(その1)

第二期都心ゾーン地区 (京都府長岡京市) 様式(2)-③

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額の合計(X)	1,134.5 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	304,055.0 百万円	X ≤ Yゆえ、本計画における交付限度額	1,134.5 百万円
-----------------------------	-------------	-----------------------	---------------	----------------------	-------------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au	855,000 m ²
-----------	------------------------

公共施設の上限整備水準

区域面積(m ²)	1,900,000
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合	
○ 区域の面積が10ha未満の地区	0.50
○ 最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
○ その他の地域	0.40

Ci	714,200 円/m ²
-----------	--------------------------

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	3
公示価格の平均値(円/m ²)	239,000

単位面積あたりの標準的な補償費

当該区域内の戸数密度(戸/m ²)	0.003
標準補償費(円/戸)	44,000,000

Cf	23,000 円/m ²
-----------	-------------------------

控除額	0 百万円
------------	-------

都市再生整備計画関連事業とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名(事業名)	面積(m ²)	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

Ap	38,000 m ²
-----------	-----------------------

公共施設の現況整備水準

○ 整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定

推定現況整備水準(小数第2位まで)	0.02
推定公共施設面積(m ²)	38,000

個別公共施設の積み上げ	
--------------------	--

	面積(m ²)	割合
道路	-	
公園	-	
広場	-	
緑地	-	
公共施設合計	0	0

Cnを考慮しない場合の交付限度額(Y1)	301,146 百万円
-----------------------------	-------------

ΣCn	5,818,600,000 円
------------	-----------------

下水道	0 円
区域面積(m ²)	1,900,000
うち現況の供用済み区域面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	3,600

○ 地域交流センター等の公益施設(建築物)	5,818,600,000 円
-----------------------	-----------------

上限床面積(m ²)	9,400
標準整備費(円/m ²)	619,000

調整池	0 円
-----	-----

調整池の容積(m ³)	
標準整備費(円/m ³)	140,000

河川	0 円
----	-----

河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

住宅施設	0 円
-------------	-----

建設予定戸数(戸)	超高層	
	一般	
	合計	0

標準整備費(円/戸)	超高層	一般
	北海道特別地区	41,310,000
	北海道一般地区	38,190,000
	特別地区	49,120,000
	大都市地区	37,170,000
	多雪寒冷地区	41,510,000
	奄美地区	39,520,000
	沖縄地区	30,280,000
	一般地区	33,700,000

市街地再開発事業による施設建築物	0 円
------------------	-----

施設建築物の延べ面積(m ²)	
標準共同施設整備費(円/m ²)	132,000

電線共同溝等	0 円
--------	-----

電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤	0 円
------	-----

人工地盤の延べ面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等	0 円
------------------	-----

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

Cnを考慮した場合の交付限度額(Y2)	304,055 百万円
----------------------------	-------------

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額(活用する交付金の欄のみご記載ください。)

<都市構造再編集集中支援事業>	
交付限度額(X1)	1,134.5 百万円

<都市再生整備計画事業>	
交付限度額(X2)	百万円

<まちなかウォークアブル推進事業>	
交付限度額(X3)	百万円

交付限度額算定表(その2)(都市構造再編集中支援事業)

【当初から都市構造再編集中支援事業を実施する地区の場合】

※本シートについて、各自治体が交付限度額を算出する上での参考として添付しているものです。事業毎に状況が異なりますので、各自治体の責任において適切に交付限度額を算出するようお願いいたします。

交付要綱に掲げる式による限度額算定(詳細)

○ 交付対象事業費

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(事業費の単位:百万円)

<都市機能誘導区域内>

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	2,369.000
	提案事業合計(B)	152.000
	合計(A+B)	2,521.000

(事業費)
(事業費)
(事業費)

以下の2つの条件それぞれについて、該当する場合は○を入力。

都市機能誘導区域面積割合が50%以上の場合	○
提案事業枠2割拡充の適用	

※都市機能誘導区域面積割合:都市機能誘導区域の面積の市街化区域等(市街化区域又は非線引き用途地域)の面積に占める割合。

<都市機能誘導区域外>

交付対象事業費	基幹事業合計(C)	
	提案事業合計(D)	
	合計(C+D)	0.000

(事業費)
(事業費)
(事業費)

$(10/10 \times (A+B)) + (9/10 \times (C+D)) (\alpha 1)$ ※都市機能誘導区域面積割合が50%以上の場合: $(9/10 \times (A+B)) + (9/10 \times (C+D))$	2,268.900	①
$(10/9 \times (A+C)) (\alpha 2)$ ※提案事業2割拡充を適用する場合: $(10/8 \times (A+C))$	2,632.222	②
交付限度額 α (①、②の小さい方 $\times 1/2$)	2,268.900	③ (国費)

<居住誘導促進事業>

交付対象事業費	合計(a)	
---------	-------	--

④ (事業費)

交付限度額 (③+④) $\times 1/2$	1,134.45	⑤ (国費)
--------------------------	----------	--------

○ 交付限度額、国費率

交付対象事業費(A+B+C+D+a)	2,521.0
--------------------	---------

(事業費)

交付要綱に基づく交付限度額 (③⑤を1万円の位を切り捨て)	1,134.4	④ (国費)
国費率	0.450	⑤ (国費率)

年次計画(都市構造再編集中支援事業)

様式(2)-⑤-1
(事業費:百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業	細項目								
道路		市道第4061号線道路	長岡京市	25			25		
道路		市道第3216号線道路	長岡京市	36			18	18	
道路		市道第4015号線道路	長岡京市	48				24	24
道路		市道第4017号線道路	長岡京市	63		15	24	24	
道路		犬川水路	長岡京市	172			12	80	80
道路		市道第4037号線道路	長岡京市	10				10	
道路		阪急長岡天神駅西地区補助幹線道路整備事業	長岡京市	341		25	274	12	30
道路		阪急長岡天神駅東地区ロータリー整備事業	長岡京市	425		215	210		
古都保存・緑地保全等事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設	広場	JR長岡京駅東口賑わい広場	長岡京市	70		70			
	情報板	埋蔵文化財説明板	長岡京市	3			3		
	情報板	八条ヶ池 観光案内板	長岡京市	6		6			
	自転車駐車場	阪急長岡天神駅東地区駐輪場整備事業	長岡京市	697		697			
高質空間形成施設	歩行支援施設	JR長岡京駅東口駅前広場公衆トイレ	長岡京市	51	51				
	緑化施設	八条ヶ池東堤歩道	長岡京市	88	8	80			
	緑化施設	犬川河岸歩道整備	長岡京市	95			15	40	40
高次都市施設	地域交流センター	新庁舎 産文ホール	長岡京市	239			239		
	観光交流センター								
	テレワーク拠点施設								
	子育て世代活動支援センター								
	複合交通センター								
誘導施設	医療施設								
	社会福祉施設								
	教育文化施設								
	子育て支援施設								
	元地の管理の適正化								
基幹的誘導施設									
既存建造物活用事業									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地総合整備事業									
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
エリア価値向上整備事業									
計				2,369	59	1,108	820	208	174
提案事業									
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
地域創造 支援事業		歴史展示室整備事業	長岡京市	152		16	136		
事業活用 調査									
まちづくり活動 推進事業									
計				152	0	16	136	0	0
居住誘導促進事業									
事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度
居住誘導促進事業									
計				0	0	0	0	0	0
合計				2,521	59	1,124	956	208	174
累計進捗率 (%)					2.3%	46.9%	84.8%	93.1%	100.0%

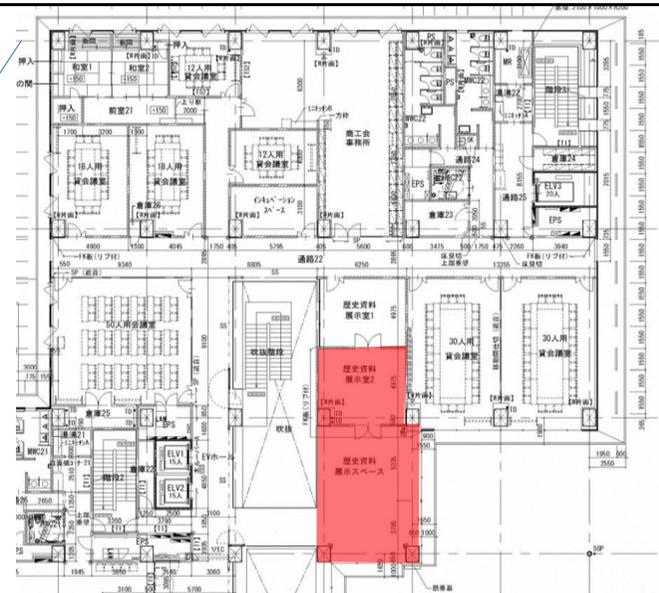
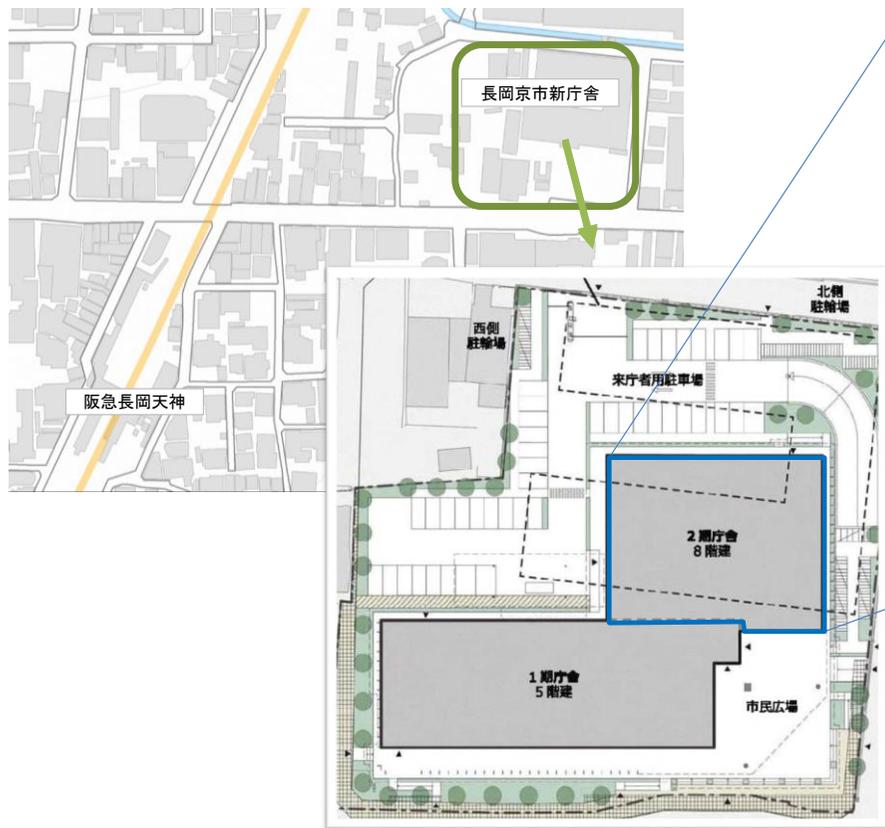
整備参考イメージ

<p>■提案事業:地域創造支援事業 新庁舎2期庁舎 歴史展示室整備事業</p>	<p>事業費</p>	<p>152百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和6~7年度</p>
---	------------	---------------	-------------	----------------

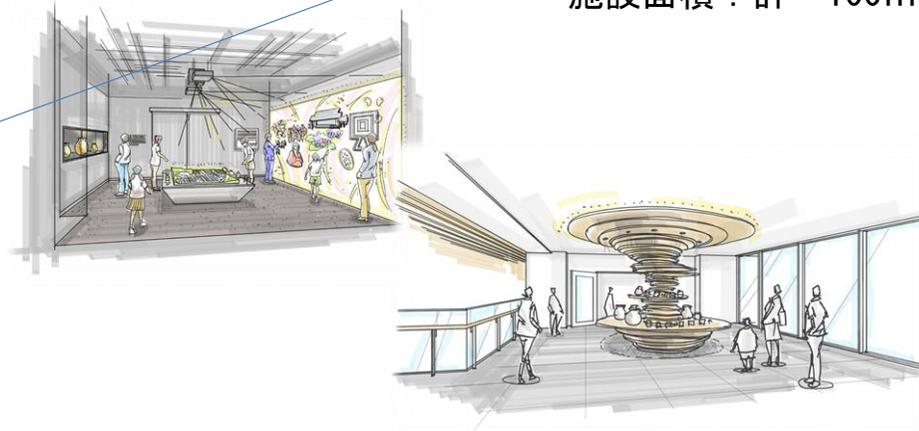
【整備内容】

・新市庁舎2期庁舎2階に、本市の出土物や歴史スポットの紹介などを行う歴史展示室を合わせて整備することにより、来庁者に本市の魅力的な歴史資源を周知し、市内の観光回遊性を高める。

設計：R6年度 16百万円
 工事：R7年度 136百万円



施設面積：計 100㎡



道路

単位:百万円

都市計画道路名 又はその他道路名	区間	道路 区分 <small>注1)</small>	事業 主体	事業 手法 <small>注2)</small>	工種	延長 m	幅員		整備後 車線数 車線	歩道 幅員 m	交付期間 内事業費	交付期間内事業費内訳			交付期間内 事業期間 (年度)	事業内容 <small>注3)</small>	都市計画 決定 年月	備 考 <small>注4)</small>
							整備前 m	整備 m				設計費	用地費	施設整備費				
<道路>				-														
市道第4061号線	神足3丁目地内	地	市	-	改良	140	4.7	6	-	-	25			25	R7	歩道改良工事	-	
市道第3216号線	長岡2丁目地内	地	市	-	改良	290	6	7	-	-	36			36	R7~8	歩道改良工事	-	
市道第4015号線	開田3丁目地内	地	市	-	改良	310	4	5	-	-	48			48	R8~9	歩道改良工事	-	
犬川水路	開田3丁目地内	地	市	-	改良	190	5	6	-	-	172	12		160	R7~9	水路床板設置工事	-	
市道第4017号線等	開田3丁目地内	地	市	-	改良	370	4	5	-	-	63	15		48	R6~8	歩道改良工事	-	
市道第4037号線等	開田3丁目地内	地	市	-	改良	40	4	5	-	-	10			8	R8	歩道改良工事	-	
阪急長岡天神駅西地区補助幹線道路整備事業	天神1丁目地内	地	市	-	改良	80	6	13	-	-	341	37	274	30	R6~9	道路拡幅工事	-	
阪急長岡天神駅東地区ロータリー整備事業	開田3丁目地内	地	市	-	改良	1892㎡	4	5	-	-	425	56	178	191	R6~7	ロータリー整備工事	-	

(参考)

<関連事業>																		

* 本調書にはア)交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。

注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

<関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街:街路、地:地方道(市町村道)、国:国道、主:主要地方道、一:一般都道府県道、市:市町村道、他:いずれにも該当しないもの

注2) <関連事業>について通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注3) 施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人/日)、混雑度等を記載

(例)・道路改築:交通量(人/日)、混雑度等

・自転車駐車場:都市計画決定の有無、面積、利用台数等

* 不足する場合は適宜行を追加すること

整備参考イメージ

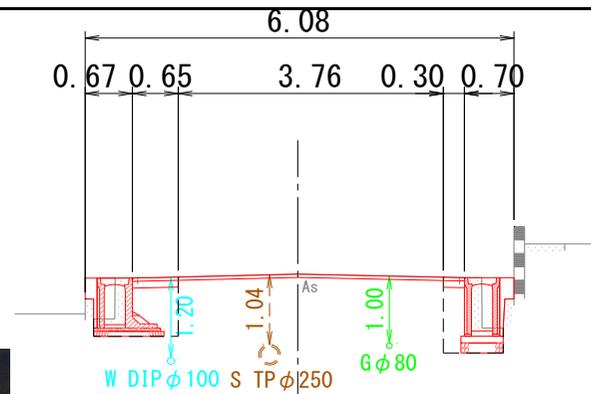
<p>■ 基幹事業(道路) 市道整備事業(市道第4061号線)</p>	<p>事業費</p>	<p>25百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和7年度</p>
-------------------------------------	------------	--------------	-------------	--------------

【整備内容】歩行空間改良

・側溝、舗装の改修等により安全・快適に通行できる道路空間の整備を行う。



■ 整備後の道路断面図



(参考)
整備を予定している側溝例。
開渠に蓋をかけることで、
歩道有効幅員の拡大を図り、
安全な歩行空間の形成に寄与する



側溝及び舗装改良・舗装打ち換え

■ 市道4061号線 (神足3丁目)

整備参考イメージ

■基幹事業(道路) 市道整備事業(市道第3216号線)	事業費	36百万円	事業年度	令和7~8年度
-----------------------------	-----	-------	------	---------

【整備内容】歩行空間改良

・側溝、舗装の改修等により安全・快適に通行できる道路空間の整備を行う。



■市道3216号線(長岡2丁目)



(参考)
整備を予定している側溝例。
開渠に蓋をかけることで、
歩道有効幅員の拡大を図り、
安全な歩行空間の形成に寄与する

整備参考イメージ

■基幹事業(道路) 市道整備事業(市道第4015号線)	事業費	48百万円	事業年度	令和8~9年度
-----------------------------	-----	-------	------	---------

【整備内容】歩行空間改良

・側溝、舗装の改修等により安全・快適に通行できる道路空間の整備を行う。



■市道4015号線（開田3丁目）



整備参考イメージ

<p>■ 基幹事業(道路) 犬川水路整備工事</p>	<p>事業費</p>	<p>172百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和7～9年度</p>
----------------------------	------------	---------------	-------------	----------------

【整備内容】歩行空間改良

・水路の暗渠化等により安全・快適に通行できる道路空間の整備を行う。



■ 犬川水路整備工事（開田3丁目）

整備参考イメージ

<p>■基幹事業(道路) 市道整備事業(市道第4017号線等)</p>	<p>事業費</p>	<p>63百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和6~8年度</p>
-------------------------------------	------------	--------------	-------------	----------------

【整備内容】歩行空間改良
 ・側溝、舗装の改修等により安全・快適に通行できる道路空間の整備を行う。



(参考)
 整備を予定している側溝例。
 開渠に蓋をかけることで、
 歩道有効幅員の拡大を図り、
 安全な歩行空間の形成に寄与する



■市道4017号線 (開田3丁目)

整備参考イメージ

<p>■ 基幹事業(道路) 市道整備事業(市道第4037号線等)</p>	<p>事業費</p>	<p>10百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和8年度</p>
--------------------------------------	------------	--------------	-------------	--------------

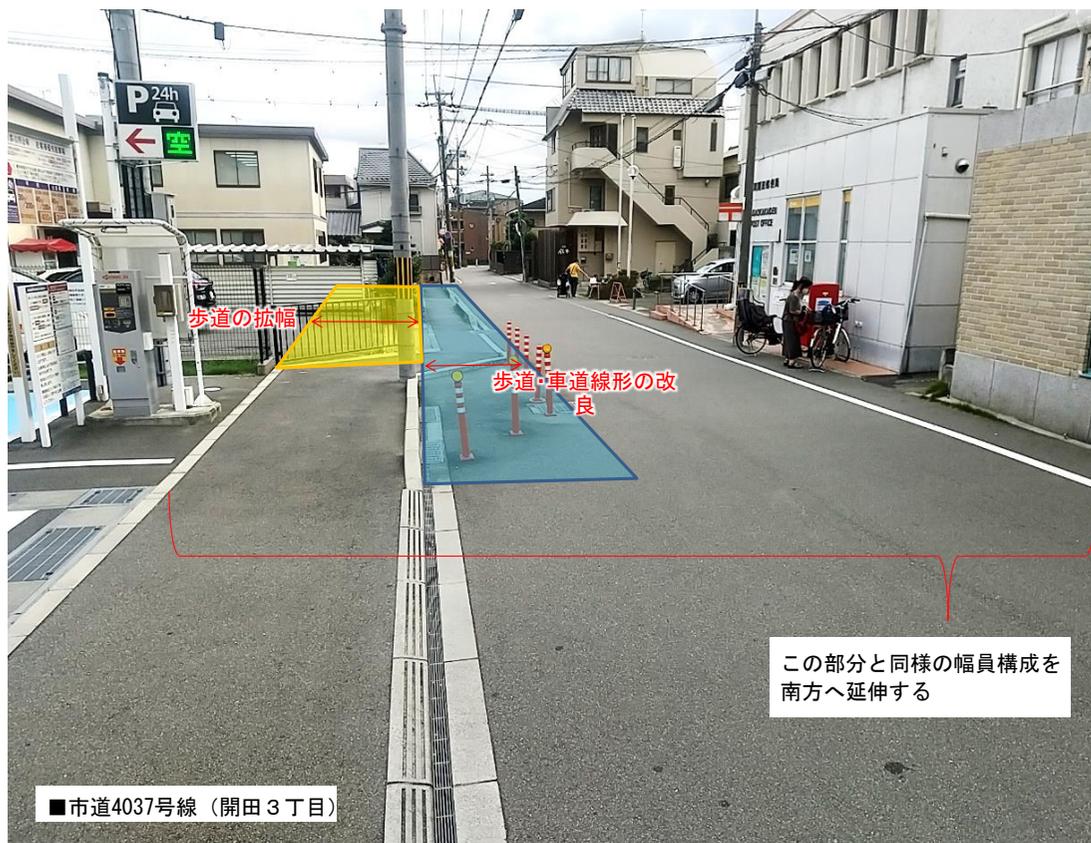
【整備内容】歩行空間改良

・歩道の拡幅及び線形の改良等により安全・快適に通行できる道路空間の整備を行う。



工事：R8年度 10百万円

歩道有効幅員の拡大を図り、
安全な歩行空間の形成に寄与する

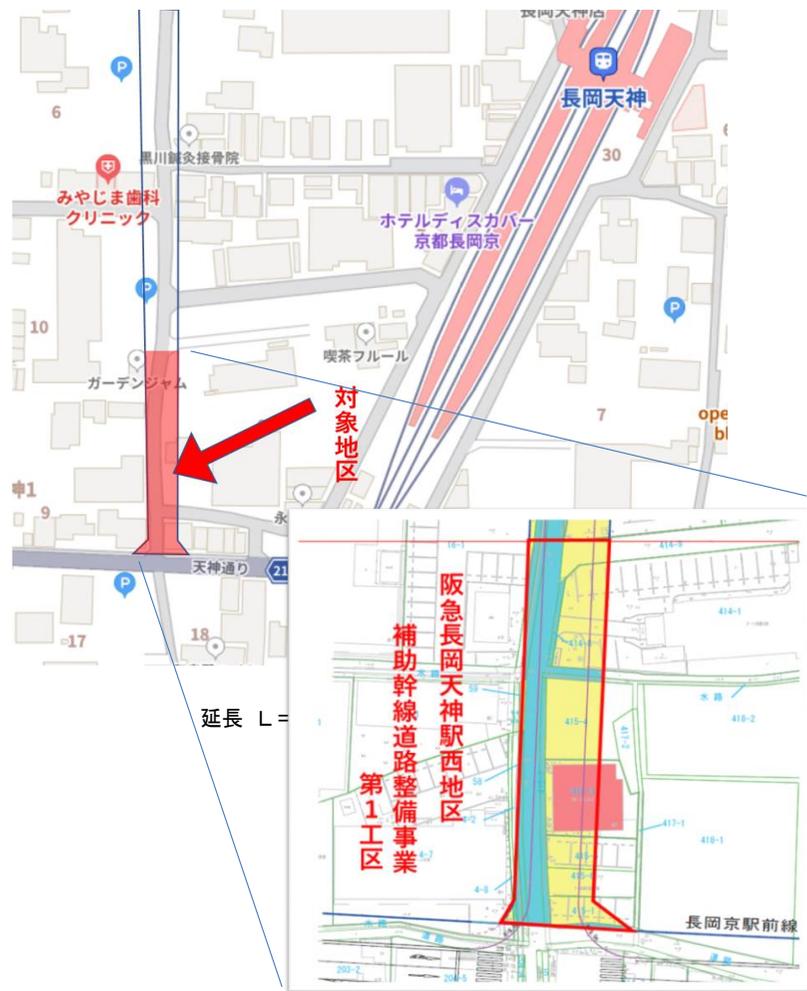


整備参考イメージ

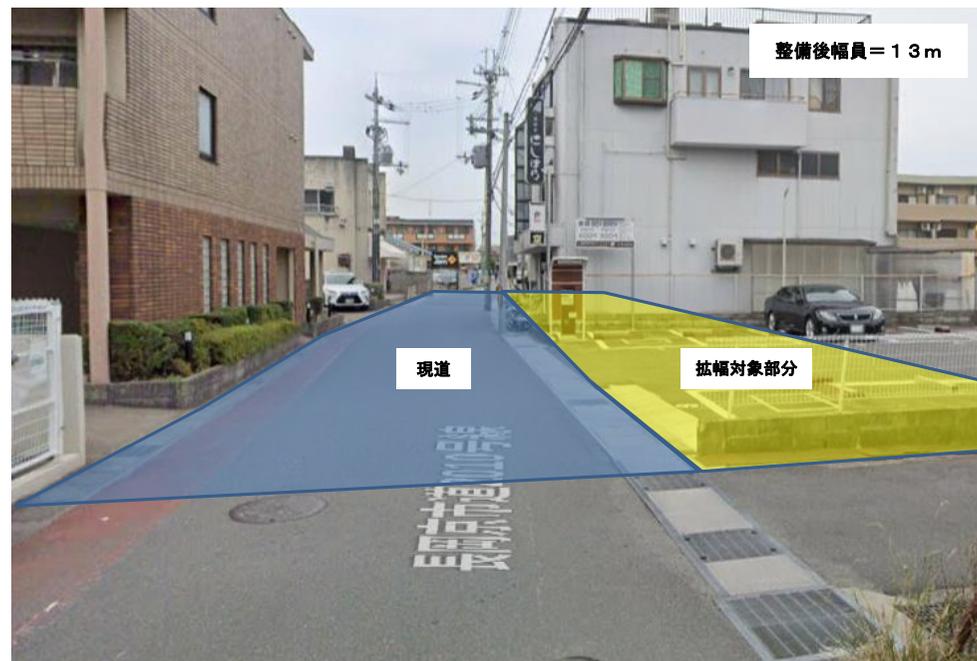
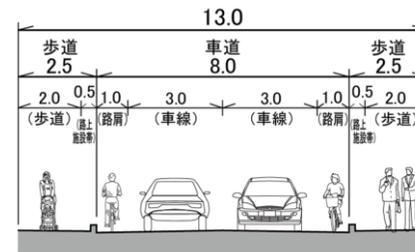
<p>■基幹事業(道路) 阪急長岡天神駅西地区補助幹線道路整備事業</p>	<p>事業費</p>	<p>341百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和6~8年度</p>
---------------------------------------	------------	---------------	-------------	----------------

【整備内容】道路幅員拡幅

・既存の道路を拡幅することにより安全・快適に通行できる道路空間の整備を行う。



用地測量：R6年度 2.7百万円
 物件調査：R6年度 4.8百万円
 用地買収・移転補償：R7・8年度 274.2百万円
 設計：R6年度 17.7百万円
 埋文調査：R8年度 11.8百万円
 工事：R9年度 30百万円

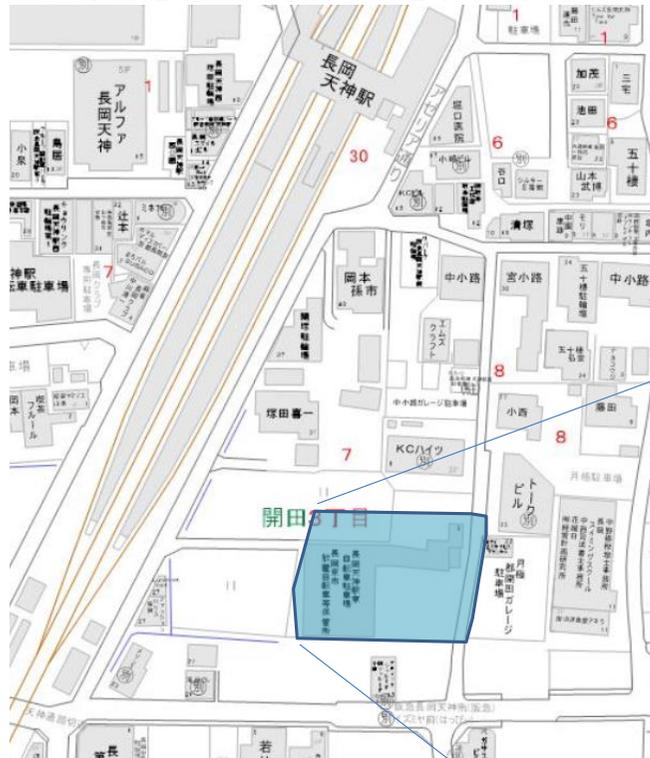


整備参考イメージ

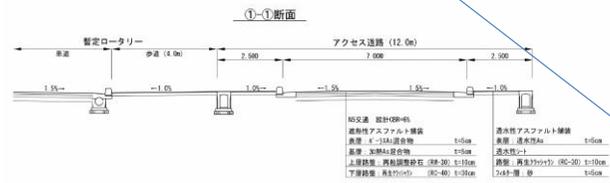
■基幹事業(道路) 阪急長岡天神駅東地区ロータリー整備事業	事業費	425百万円	事業年度	令和6~7年度
-------------------------------	-----	--------	------	---------

【整備内容】交通ロータリー整備

- ・駅前において車ででの送迎を円滑に行うことができるよう、交通ロータリーを整備し、周辺の歩車分離を促進することで、安心して歩ける中心市街地化づくりを促進する。



埋文調査: R6・7年度 31.6百万
 設計: R6年度 21.3百万円
 用地買収: R6年度 178百万
 既存物件解体設計: R6年度 3百万
 既存物件解体工事: R7年度 85百万
 工事: R7年度 106百万円



地域生活基盤施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	規模 (面積、幅員、 延長等)	概要 (整備内容等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳				備考
						設計費	用地費	施設整備費	うち購入費	
緑地									—	
広場	JR長岡京駅東口 賑わい広場	長岡京市	面積=1,450㎡	訪れた人が滞留する ための緑地空間	70			70	—	
駐車場										
自転車駐車場	阪急長岡天神駅東地 区駐輪場整備事業	長岡京市	面積=1821㎡	駅利用者や周辺商店 利用者が利用できる 駐輪場の整備	697		507	190		
荷物共同集配施設										
公開空地									—	
情報板	埋蔵文化財説明板	長岡京市	6基	勝竜寺城関連の説明 板等	3			3	—	
情報板	八条ヶ池 観光案内板	長岡京市	4基(W0.9~2.1× H1.1×2.1程度)	八条ヶ池ゆかりの人 物・史跡紹介板等	6			6	—	
地域防災施設	施設種別:									
人工地盤等										
分散型エネルギーシ ステム									—	
公共公益施設と一体 的に整備する再生可 能エネルギー施設等										
合計	—	—	—		776	0	507	269		

・施設名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。

・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

・「駐車場」、「自転車駐車場」については、「概要」欄に、形式(立体〇層、タワーパーキング、地下駐輪場等)、面積及び駐車台数を記入。

・駐車場については、「備考」欄に駐車場全体の整備に要する費用を記入。

・自転車駐車場については、「備考」欄に都市計画決定の有無、自転車駐車施設整備計画における位置づけの有無、自転車駐車場に関する附置義務条例等における位置づけの有無を記入すること。

・駐車場には、共同駐車場、荷捌き駐車場、駐車場出入口付替等を含む。

・地域防災施設の「施設名」欄には、耐水性貯水槽、備蓄倉庫、放送施設、情報通信施設、発電施設、排水再利用施設、避難空間等の施設の種別を記入。

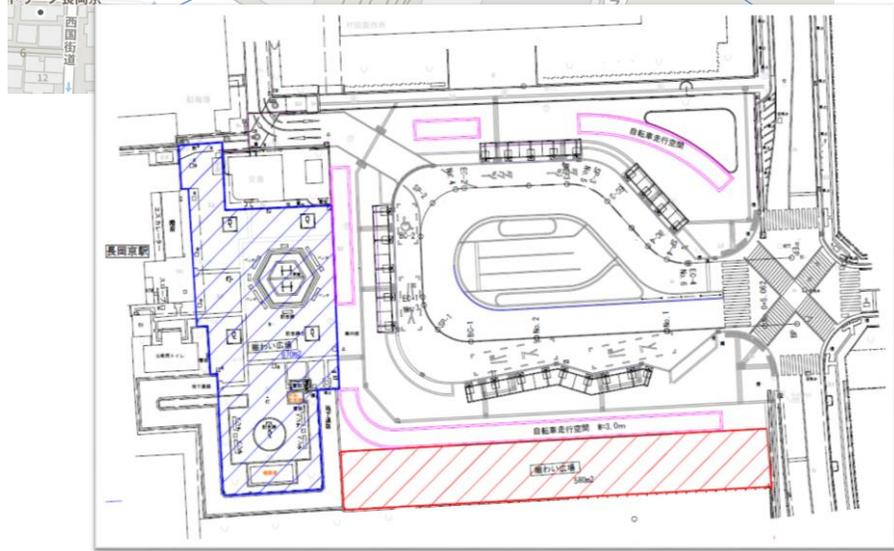
・共同駐車場については、別の所定のシートに記載すること。

整備参考イメージ

<p>■基幹事業 地域生活基盤施設 広場:JR長岡京駅東口にぎわい広場</p>	<p>事業費</p>	<p>70百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和7年度</p>
---	------------	--------------	-------------	--------------

【整備内容】

- ・JR長岡京駅東口に、訪れた人が滞留するための広場空間を整備する。



整備面積 : 1,450㎡

整備参考イメージ

<p>■ 基幹事業: 地域生活基盤施設(情報板) 埋蔵文化財説明板</p>	<p>事業費</p>	<p>3百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和7年度</p>
---------------------------------------	------------	-------------	-------------	--------------

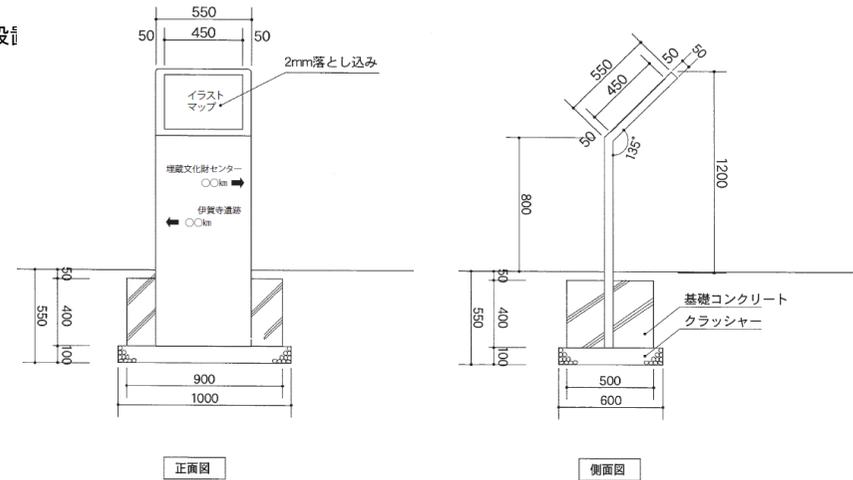
【整備内容】勝竜寺城公園整備にかかる発掘調査成果やこれまでの研究成果に関する文化財説明板を設け

■ 文化財説明板の概要

- ・ 数量 6基
- ・ 歴史的景観を形成する勝竜寺城周辺地域の景観に調和する盤面のデザインとする

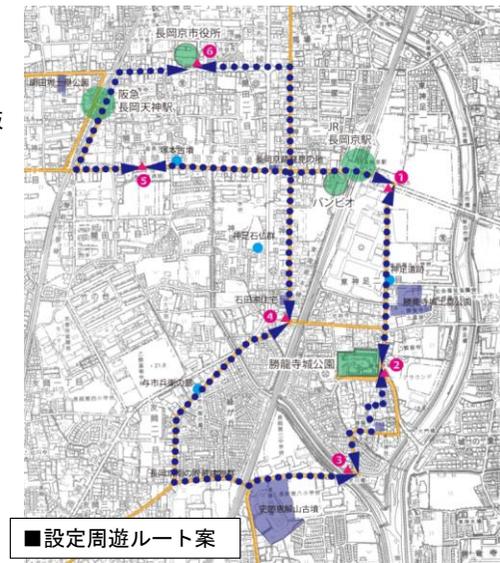
■ 設置場所

- ・ JR長岡京駅や勝竜寺城公園の周辺で、市民や観光客等が気軽に散策できる場所（道路等）



躯体 SUS304 ウレタン樹脂塗装
表示板サイズ 450×450
表示板 ブロックコート

■ (看板例) H26設置の文化財説明板



整備参考イメージ

■ 基幹事業：地域生活基盤施設(情報板) 八条ヶ池周辺観光案内板	事業費	6百万円	事業年度	令和6年度
----------------------------------	-----	------	------	-------

【整備内容】本市有数の観光来場者数を誇る八条ヶ池において、その成り立ちやゆかりの人物・史跡などを紹介する、観光案内板等を再整備する。

■ 観光案内板の概要

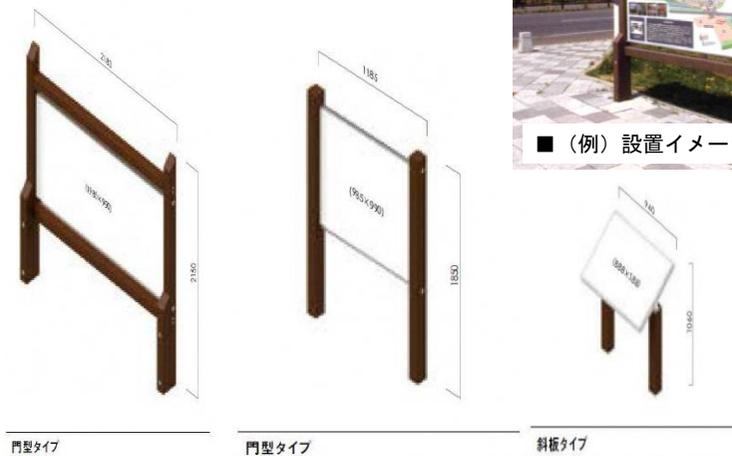
- ・ 数量 4基
- ・ 歴史的景観を形成する八条ヶ池周辺地域の景観に調和する盤面のデザインとする

■ 設置場所

- ・ 八条ヶ池や長岡天満宮、長岡公園の周辺で、市民や観光客等が気軽に散策できる場所（道沿）



■ 内容のリニューアルを含めた再整備を行う必要のある、既設の観光案内板の状況



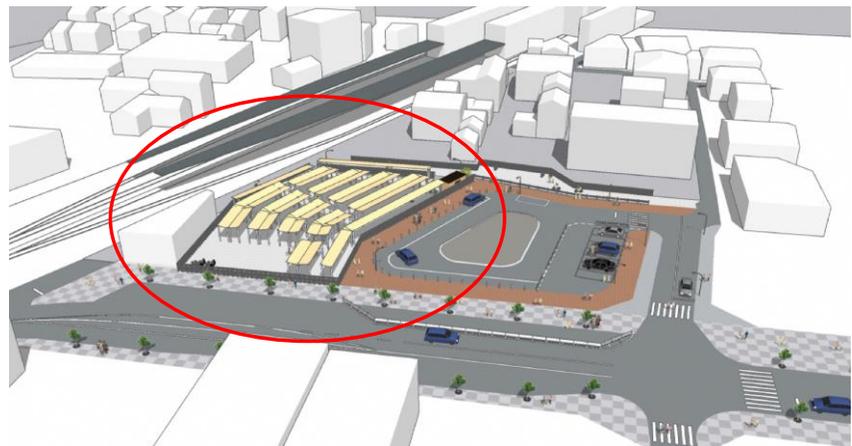
■ (例) 再整備する観光案内板のイメージ

整備参考イメージ

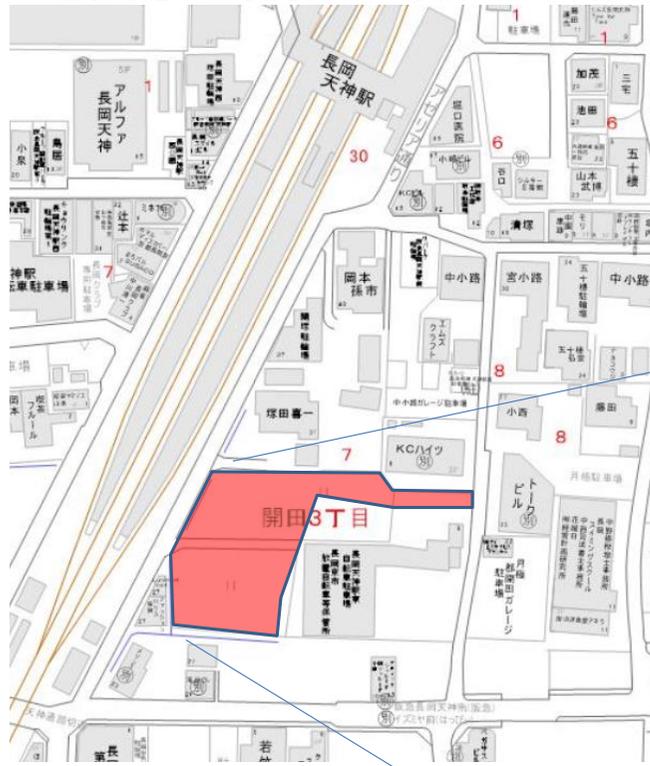
<p>■地域生活基盤施設(自転車駐車場) 阪急長岡天神駅東地区駐輪場整備事業</p>	<p>事業費</p>	<p>697百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和6年度</p>
--	------------	---------------	-------------	--------------

【整備内容】自転車駐輪場の整備

- ・駅の付近に駐輪場を整備することで、駅や中心市街地への市民のアクセス性が向上し、周辺の経済活性化や駅の利用者数の向上が期待できる。



用地買収：R6年度 507百万円
 工事：R6年度 190百万円



面積 A=1821㎡



高質空間形成施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	規模 (箇所数、延長等)	概要 (整備内容等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
						設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント、給電・給排水施設、土塁、堀跡等)	八条ヶ池周辺歩道整備	長岡京市	整備面積=2550㎡	歩道のカラー舗装	88	8		80	
緑化施設等(植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント、給電・給排水施設、土塁、堀跡等)	大川河岸歩道整備	長岡京市	延長= 600 m	歩道幅員の拡幅 透水性自然風舗装への改築 足元照明の再整備 ベンチ類の再整備	95	15		80	
電線類地下埋設施設									
電柱電線類移設									
地域冷暖房施設							—	—	
歩行支援施設、障害者誘導施設等	JR長岡京駅東口駅前広場公衆便所	長岡京市	整備面積=32㎡	バリアフリー対応の多機能公衆トイレへの改修	51			51	
公共公益施設と一体的に整備する情報化基盤施設									
合計	—	—	—		234	23	0	211	

・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

・「電線類地下埋設施設」は、備考欄に地中化の方式(自治体管路等)を記入。

・「緑化施設等」及び「電線類地下埋設」について、道路区域内で整備する場合は、備考欄に道路の都市計画決定の有無、道路の改築を伴うか否かを記入。

・「緑化施設等」について、施設名欄、概要欄に整備内容を具体的に記入。

・「電柱電線類移設」を実施する場合には、歴史的風致維持向上計画の当該事業が記載されている箇所及び都市再生整備計画の区域と歴史的風致維持向上計画の重点区域が重複する部分が、いずれかの区域の概ね3分の2以上であることがわかる図面を添付してください。

・「緑化施設等」の土塁・堀跡について、次の3点がわかる内容の記入や資料の添付してください。

①文化財保護法第109条第1項の規定に基づく指定を受けた史跡でないこと。

②歴史まちづくり法第5条第8項の規定に基づく認定を受けた歴史的風致維持向上計画に位置付けられていること

③都市再生整備計画の区域と歴史的風致維持向上計画の重点区域の区域が重複する部分が、いずれかの区域の概ね2/3以上であること

整備参考イメージ

<p>■基幹事業：高質空間形成施設(緑化施設) 八条ヶ池周辺歩道整備</p>	<p>事業費</p>	<p>88百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和5~6年度</p>
--	------------	--------------	-------------	----------------

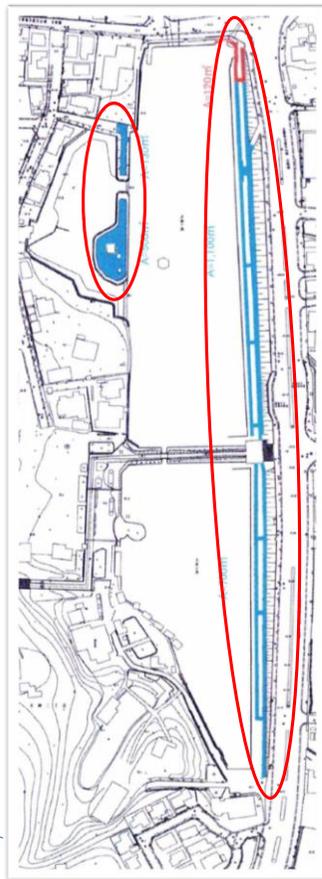
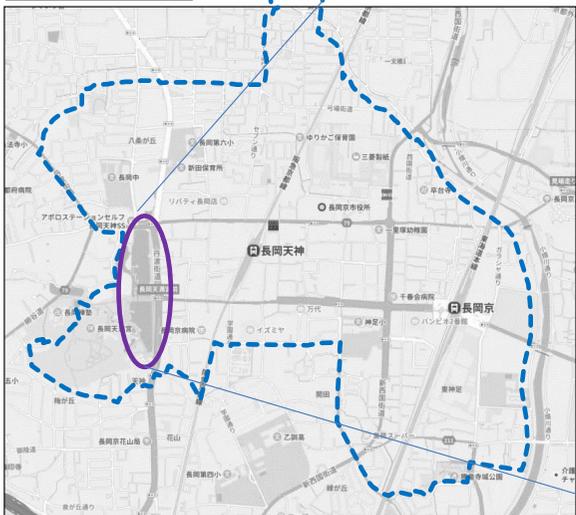
【整備内容】本市有数の観光来場者数を誇る八条ヶ池において、歩道空間の損傷が激しく、歩行者の通行が著しく困難になっている現状がある。損傷箇所を含めた歩道全域を、カラー舗装化する整備を実施し、快適に周遊できるようにする。

■整備概要

- ・数量 八条ヶ池遊歩道 面積=2550㎡
- ・歴史的景観を形成する八条ヶ池周辺地域の景観に調和する、自然な風合いを有した素材によるカラー舗装施工を実施する

設計：R5年度 7.8百万
 工事：R6年度 8.0百万

整備箇所



■雨天時には水たまりができ、歩行の妨げになっている



■路盤面の割れ、凹み、転圧剥がれなど損傷が著しい歩道現状



■実施するカラー舗装工法のイメージ

整備参考イメージ

<p>■ 基幹事業：高質空間形成施設（緑化施設） 犬川河岸歩道整備</p>	<p>事業費</p>	<p>95百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和7～9年度</p>
---------------------------------------	------------	--------------	-------------	----------------

【整備内容】

市民の憩いの場となっている犬川の河岸歩道において、歩道空間の損傷が激しく、また歩道幅員が十分に確保できていない箇所が点在するため、歩行者の通行が著しく困難になっている現状がある。有効幅員が法定基準を満足できていない箇所については、歩道の拡幅を行うとともに、既存の舗装を透水性が高く景観に配慮した舗装工法へと改築し、歩行者が快適に往来・滞在できるように改良する。

■ 整備概要

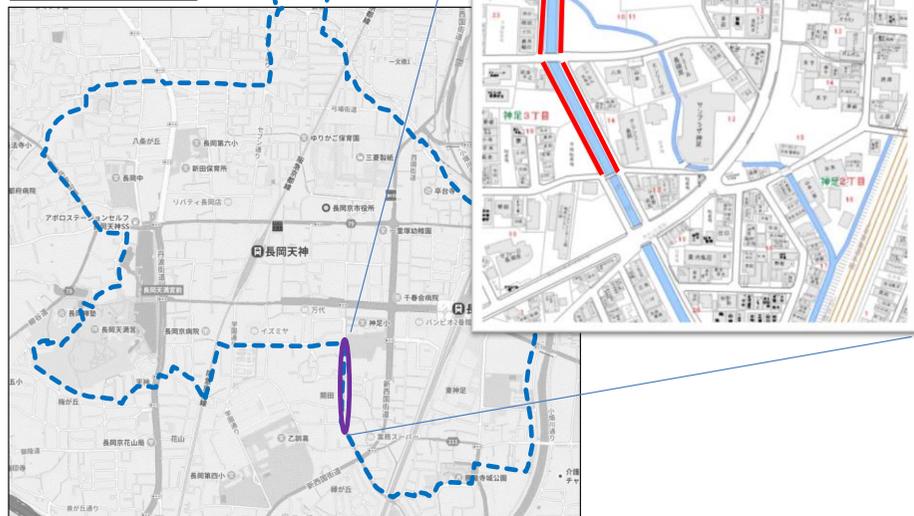
- ・数量 L＝約600m（右岸、左岸）
- ・歩道幅員が十分でない箇所について、歩道の拡幅を行い、快適に滞在・往来できるように改良する
- ・高い透水性を有しつつ、緑と水のうおいが感じられる河川景観に調和する自然な風合いを有した舗装へと改築する
- ・自然を感じながらゆったりと滞在できるよう、ベンチなどのファニチャーを再整備する
- ・夕方以降の往来も安心して行えるよう、足元照明の再整備も併せて実施する

■ 法定の歩道幅員を満足できていない部分が点在するため、拡幅を伴う園路改修を行う



設計：R7年度 15百万
 工事：R8～9年度 80百万

整備箇所



■ 老朽化が著しく早急に再整備が必要な照明・ベンチ・パーゴラ等



■ 陥没・剥がれ等で歩行が困難となっている園路。高い透水性を有し、景観と調和する舗装材料へと改築を行うことで快適な緑道空間となるように整備する

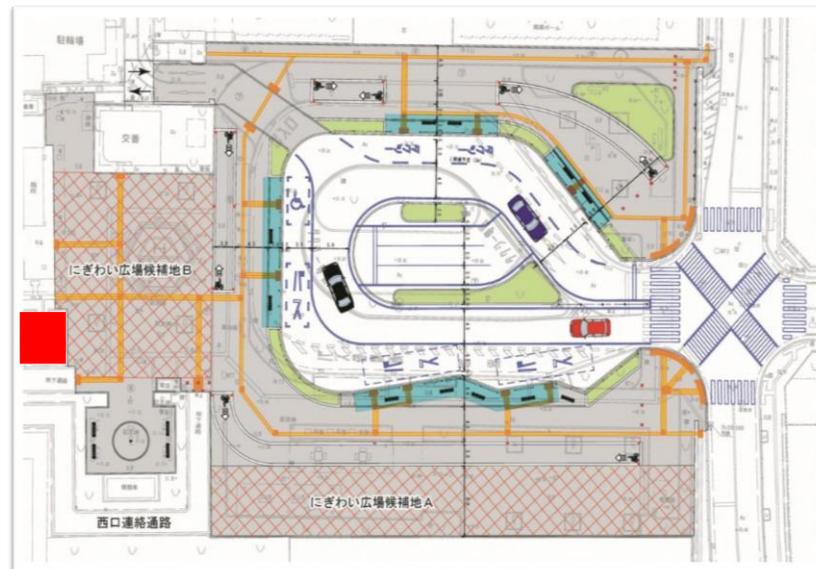
整備参考イメージ

■基幹事業:高質空間形成施設(歩行支援施設) JR長岡京駅東口公衆トイレ整備	事業費	51百万円	事業年度	令和5年度
--	-----	-------	------	-------

【整備内容】

- ・ JR長岡京駅東口にある既存公衆トイレを、高規格のバリアフリー対応トイレとして再整備

工事：R5年度 51百万
 (整備工事 47百万・工事管理業務4百万)



整備面積：32㎡



現況写真



現況写真

・現況のトイレは、全室が和室便座となっており、体幹機能が弱くなった利用者にとって使いづらいものとなっている。今回の整備では全室洋式便座に更新し、またオストメイト対応パンやおむつ替えベッドも備えた、近年のユニバーサルデザイン水準を満足する規格のトイレへと再整備する。

高次都市施設

■地域交流センター、観光交流センター、まちおこしセンター、テレワーク拠点施設、ワーケーション拠点施設、子育て世代活動支援センター、複合交通センター

(単位:百万円)

【交付対象施設】施設名	事業主体	事業地区面積 (敷地面積)	施設床面積	概要(整備内容等)	交付対象 事業費	交付対象事業費の内訳				嵩上げ要件	備考
						設計費	用地費	整備費	購入費		
【地域交流センター】 新庁舎 産業文化ホール	長岡京市	10397.66㎡ (2期庁舎敷地面積)	647.4㎡	一般の個人・事業者・サークル等が利用することができる、イベントや展示会、交流会の場として活用できる貸ホール及び貸会議室を整備	239			239			一般の個人・事業者・サークル等 が利用することができる、イベント や展示会、交流会の場となる貸 ホールを整備する

【記入要領】

- ・行が足りない場合は適宜追加すること。
- ・「施設名」欄は、施設名称のほか、【 】内に「地域交流センター、観光交流センター等」の種別を記入すること。
- ・「事業主体」欄は、実際に事業を行う事業の施行者名を記入すること。
- ・「交付対象事業費」欄は、交付期間内において実際に交付金の交付を受けようとする期間を記入すること。
- ・「交付対象事業費」欄は、全体事業費のうち本計画の交付期間内において要する額を、「うち設計費」欄は、調査・設計・測量試験等に要する費用を、「うち用地費」欄は、用地取得に要する費用を、「うち整備費」は、施設の整備に要する費用を、「うち購入費」は施設を購入する費用を、それぞれ記入すること。設計費、用地費、整備費、購入費の合計が交付期間内事業費となる。
- ・施設を購入する場合は、「備考」欄に、購入する建築物がどのような事業によって整備されるのかを記入すること(市街地再開発事業、優良建築物等整備事業等)。

【嵩上げ要件】

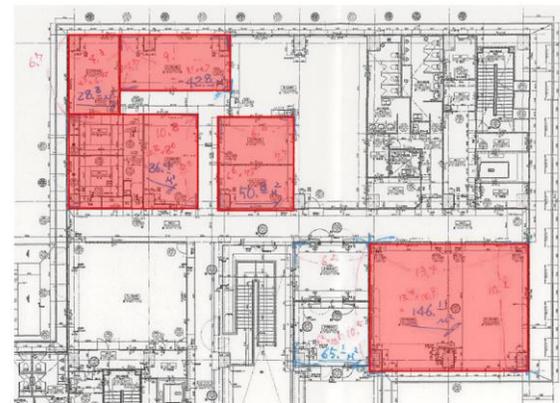
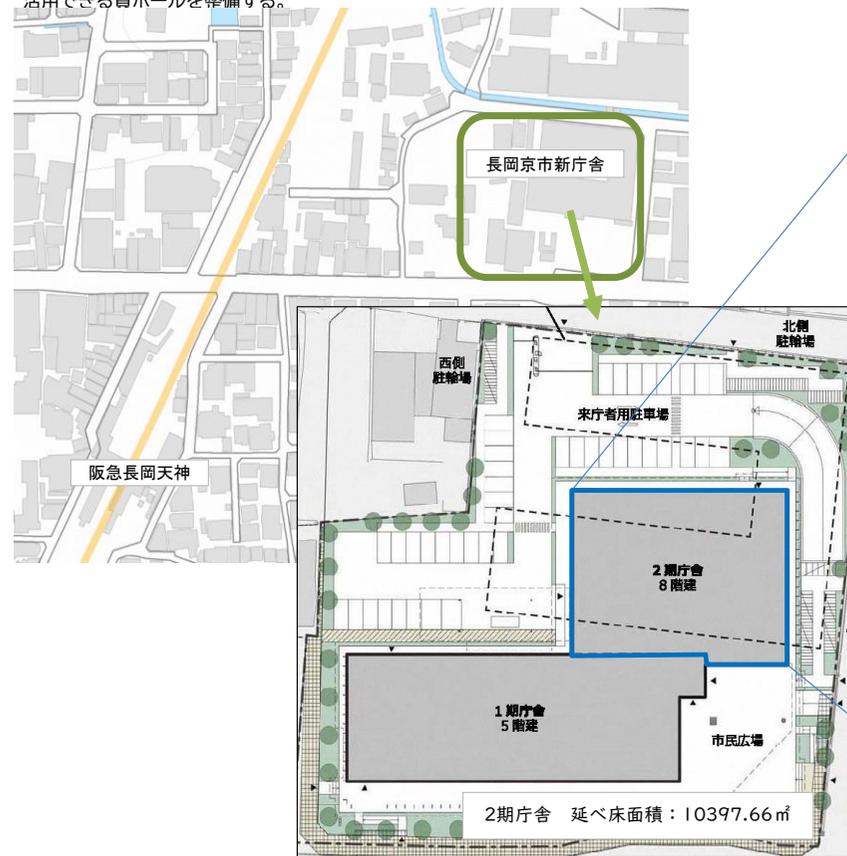
- ① 市街地再開発事業等により建設される複合建築物の一部を活用して整備する場合
- ② ZEB Readyの省エネ性能の水準に適合する建築物を整備する場合

整備参考イメージ

<p>■ 基幹事業：高次都市施設(地域交流センター) 新庁舎 産業文化ホール</p>	<p>事業費</p>	<p>239百万円</p>	<p>事業年度</p>	<p>令和7年度</p>
--	------------	---------------	-------------	--------------

【整備内容】

・新市庁舎2期庁舎1階に、一般の個人・事業者・サークル等が利用することが出来る、交流会や展示会の場として活用できる貸ホールを整備する。



2階 292.54㎡



1階 354.86㎡

施設面積：計 647.4㎡